

良食味で収穫楽々！長期貯蔵に向くカボチャ



農研機構

栗のめぐみ2号



ここに注目!!

株元に着果します

安定した短節間性を有し、
株元に着果位置が揃う良食味の品種です。



農研機構 北海道農業研究センター

良食味で収穫楽々！長期貯蔵に向くカボチャ

栗のめぐみ2号

- ・朝日アグリア株式会社と共同で育成しました。
- ・短節間性品種で栽培初期のつるが短く、管理作業を省略できます。
- ・着果位置が揃うため、収穫作業時の負担を軽減できます。
- ・日持ちが良く、秋から冬の端境期の出荷が可能です。
- ・北海道～沖縄まで全国で栽培可能です。
- ・果肉は粉質でホクホクとした食感です。

「栗のめぐみ2号」の草姿および果実特性^{注1)}

品種・系統	草姿	着果 距離 ^{注2)} (cm)	果肉 糖度 ^{注3)} (°Brix)	果肉 乾物率 (%)	果肉の 質
栗のめぐみ2号	短節間	38.7	10.6	18.4	粉～中
えびす	つる性	108.1	10.6	14.4	中～粘

注1) 数値は、農研機構北海道農業研究センター(札幌市)の研究ほ場において6月上旬播種、6月下旬定植で実施した栽培試験(2か年)の平均値

注2) 株元から第1果までの距離を示す

注3) 収穫後約2週間時点の数値



えびす
(つる性品種)
つるが長く伸びます



栗のめぐみ2号
(短節間性品種)
つるが伸びません

栽培上の留意点

- ☐ 病害抵抗性は既存品種と同程度であり、産地に合わせた薬散防除が必要です。
- ☐ 800本～1,000本/10a程度の密植栽培により収量が確保できます。
- ☐ 本州から九州の抑制作型の栽培にも適しています。

種子は、朝日アグリア株式会社から入手可能です。



農研機構

北海道農業研究センター

問い合わせ先

研究推進部研究推進室広報チーム TEL 011-857-9260



E-mail



URL